

和太鼓×マリンバ GONNA 和太鼓 鴨島鳳翔太鼓 阿波おどり 阿呆連

今年15周年を迎えるGONNAと、鴨島鳳翔太鼓、阿呆連が
新たな舞台芸術の可能性に挑む最新エンターテインメント！

三つの力。
共鳴する

和太鼓 JAPANESE BEATS × 阿波踊り

平成29年12月10日(日) | あわぎんホール1F ホール
OPEN13:30 START14:00 CLOSE16:00 | [徳島県郷土文化会館]

入場料 [全席指定] 一般 3,000円 | 学生(大学生含む) 1,000円

※4歳以上、有料 ※4歳未満は、保護者1名につき1名まで膝上鑑賞の場合無料(座席が必要な場合は有料)
※学生の方は公演時に学生であることを証明できるものをご持参ください

第一部 GONNA15周年記念公演

第二部 GONNA×鴨島鳳翔太鼓×阿呆連 特別公演

プレイガイド インターネット予約・購入 | あわぎんホール | 検索 | あわぎんホール窓口(9:00~17:00)

※車いす席をご利用のお客様は、あわぎんホールにお問い合わせください。
※電話もしくはインターネットで予約された方は、全国のセブン-イレブンでお支払い・発券いただけます。

主催:公益財団法人 徳島県文化振興財団 後援:一社団法人徳島新聞社、四国放送株式会社

Twitter@awaginhall Facebook@kyodobunkakaikan



この事業には宝くじ収益金の一部が使われています
文化立県とくしま推進会議 あわ文化挑戦プログラム支援事業助成
芸術文化振興基金助成事業 阿波銀行は徳島県の文化振興を応援しています。

三つの力。共鳴する和太鼓×阿波踊り

和太鼓とマリンバという異色の編成により、サンバからクラシックなどジャンルを越えた音楽を生みだし続けてきたGONNA。第1部は、今年15周年を迎えたGONNAの集大成となる特別公演。第2部は、全世界で1万回以上演奏され打楽器のための楽曲としては世界で最も著名な楽曲の1つである「マリンバスピリチュアル」を鴨島鳳翔太鼓とGONNAが和太鼓の大編成で演奏。また、阿呆連との協同作業により阿波踊りはさらに進化する。祭の匂いを残しつつ、舞台芸術としての世界に挑む。

GONNA

2003年、名古屋で結成。和太鼓とマリンバという異色の編成は、現代曲からジャズ、演歌、アニメ主題歌など、ジャンルを選ばない音楽づくりを可能にした。ゆえにGONNAのライブでは音楽大学関係者から未就学児までが同時に笑顔で拍手を送るという現象が起きるようになった。

2005年、N.Jシフコヴィッチ作曲の「Lamento e danza barbara」「TRIO PER UNO」を和太鼓で演奏。打楽器界に大きな波紋を投げかけた。

2007年には、GONNAスタジオをN.Jシフコヴィッチ氏本人が来訪。またこれまでに、N.ロサウロ氏(マリンバ奏者・作曲家)故三木稔氏(作曲家)も来訪している。

15周年を記念するツアーは6月にアメリカのコロラド州、ボルダーをスタートし、国内を2年かけてまわる。

また震災復興イベントにも多く力を注ぎ、各地で支援演奏を行っている。



鴨島鳳翔太鼓

鴨島鳳翔太鼓は、1991年「ふるさと創生事業」の一環として、吉野川市鴨島町に誕生した。メンバーは、善通寺龍神太鼓創設者 石井響宇山氏に師事し、同年7月7日に初舞台を踏んだ。鴨島町が鳳のように空高く飛び飛躍することを願って鳳翔と名付けられた。

2008年に(公財)日本太鼓財団に加入、後継者育成のため鳳翔童太鼓かわせみを結成、プロ・アマ問わず多くの太鼓奏者、他ジャンルの文化団体との共演を重ねてきた。2014年より交流を続けているGONNAの川田氏には継続的に指導頂き演奏技術の向上に取り組んでいる。県内各地でのイベントで演奏活動を行い、和太鼓文化の浸透を図るべく精力的に活動している。

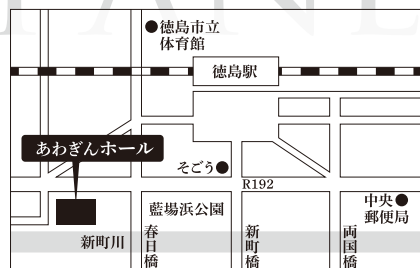


阿呆連

阿呆連は昭和23年、敗戦により焼土と化した阿波徳島の地に、元の様な平和で豊かな心を取り戻そうと焼跡に雑草の芽が出るかの如く結成された。

肩に染め抜かれた破れ傘のデザインは、結成当時と変わらず、先人たちが築き上げ、引き継いできた阿呆連のシンボルとなっており、昭和53年、郷土芸能として文化庁主催の日本民謡祭の出演をはじめ、伊勢神宮での奉納踊りや諸外国への踊りなど、国内外を問わず出演。

阿波武士の踊りを守り続ける勇壮な男踊り。楽しさに美しさを兼ね備え、次々と形を変えてゆく集団美の女踊り。そして正調阿波ぞめきの鳴り物達人たち。阿呆連は、その時代時代に合った阿波踊りを創り上げる。



アクセス
徳島駅より徒歩8分
徳島ICより車で20分
徳島空港より
空港連絡バスで25分、
徳島駅より8分

近隣駐車場のご案内

あわぎんホールには専用の駐車場がございません。お車でお越しの方は、あわぎんホール東側の「県営藍場町地下駐車場」をはじめ、周辺の有料駐車場のご利用をお願いします。各駐車場は台数が限られており、駐車できない場合がございますので、公共交通機関のご利用をおすすめします。

お問い合わせ
あわぎんホール
(徳島県郷土文化会館)
TEL.088-622-8121

JAPANESE BEATS